

＜各区訓練例＞

① 区や支区での安否確認方法や、避難場所などの確認

⇒隣組での避難場所や安否確認、区の避難場所までの経路の確認、支区ごとの安否確認などを行う。

② 支え合い台帳による避難行動要支援者の避難方法の確認

⇒個人情報に注意：区内の避難行動要支援者（高齢者などで一人で避難できない方たち）の確認、避難方法など）

③ ハザードマップで土砂災害警戒区域や浸水想定区域の確認

⇒自分たちの区にどんな被害が想定されているかを確認する。

④ 区内危険箇所などの検討

⇒（区内で過去にあった被害か所など確認し、避難経路などに反映させる）

⑤ 広域避難所までの避難方法、避難経路の確認

⇒田中・滋野・祢津・和の4小学校及び東部中・北御牧中学校が最初に開設する避難所になることから、直近の広域避難所の確認、避難経路の確認、車両の確認など

⑥ 消火器、消火栓取扱い訓練

⇒消防団を中心に水消火器を使った消火訓練など

⑦令和2年度長野県総合防災訓練DVDの活用（R3年1月配布）

⇒東御市を会場に行われた県の防災訓練の様子を収めたDVDです。各区へ配布しておりますが、区役員や区民の皆さんと一緒にご視聴いただき、避難所の開設や運営など、各区の避難訓練の取り組みの参考としてご活用ください。

※見当たらない場合は事務局までご連絡ください。

※各区で炊き出し訓練を実施する場合は、感染症予防対策に十分配慮ください。

令和6年度、市からの非常食の配布は『滋野地区』と『和地区』になります。